【学校教育目標】

ふるさとに誇りをもち、未来を切り拓く力と人間力を備えた子どもの育成

令和4年度 室戸市立佐喜浜小・中学校 生活・総合 室戸佐喜浜版 ふるさと創造教育プラン

【児童・生徒の実態】

- ・明るく素直で、真面目に取り組むことができる。
- ・地域の行事や活動への参加率が高
- い。 ・感じたことを工夫して書く力が弱
- ・学力に二極化が見られる。

【地域の実態】

- 自然が豊かである。
- ・地域で子どもを見守る風潮が根付いている
- ・学校教育に対する理解が深く、協
- 力的である。 ・少子高齢化が進んでいる。
- ・少子高齢化が進んでいる。・地元に残る人材が少ない。

【学校テーマ】

- (小) 楽しい学校 美しい学校 チャレンジ大好き わくドキ さきはまっ子
- (中) 主体的に学び、探究し、自ら未来を切り拓いていける生徒

【生活科の目標】

地域の人・もの・ことに関わる具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次の とおり育成することを目指す。

知識及び技能の基礎	思考力、判断力、表現力等の基礎
活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、	身近な人々、社会及び自然を自分との関りで捉え、
社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付	自分自身や自分の生活について考え、表現するこ
くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるよ	とができるようにする。
うにする	

学びに向かう力、人間性等 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自 信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとす る態度を養う。

【総合的な学習の時間の目標】

探究的な見方・考え方を働かせ、地域の人・もの・ことに関わる総合的な学習を行うことを通して、自ら考え主体的に課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

	IKX 01X FE
	地域の人・もの・ことに関わる探究的な学習の過程に
	おいて、課題解決に必要な知識及び技能を身に付け、
ı	地域のよさや特徴に気付き、それらが人々の努力や工
	夫によって支えられていることに気付く。

思考力、判断力、表現力等 地域の人・もの・ことの中から課題を見いだし、そ の解決に向けて、集めた情報を基に考察したり、ま とめて表現したりする力を身に付ける。

学びに向かう力、人間性等 地域の人・もの・ことについての探究的な学習に主体 的・協働的に取り組むと共に、互いを認め合いながら 地域社会に進んで参画しようとする態度を育てる。

【保護者の願い】

- ・友達と仲良く、楽しく過ごし、 いじめのない学校であってほし
- ・学力向上に取り組んでほしい。
- ・社会のルールやきまりを守ることを指導してほしい。

【地域の願い】

- ・あいさつのできる児童生徒にな
- ってほしい。 ・学力向上に努めてほしい。
- ・字刀向上に努めてはしい。
 ・児童生徒ともっと触れ合う機会
- がほしい。
 ・保護者や地域の意見を学校に反
- 映してほしい。 ・大人になっても、地域を大事に 思ってほしい。

			SAUCY SEE FEATING.					T		
ステージ I 期				Ⅱ期				期		
学年		学年	1~4年		5~7年			8~9年		
			生活	総合		総合		総合		
テーマ 学習活動(単元) 生活科の内容 探究課題		テーマ	ふるさとに親しむ・ふれる	ふるさとを感じて知る		ふるさとを見つめ、考え、伝える		ふるさとともに未来を描く		
		活動(単元)	佐喜浜をたんけんしよう	佐喜浜のひみつをさぐろう		佐喜浜・室戸の魅力や宝を発信しよう			自分の将来と佐喜浜の未来について考 え、行動しよう	
		,	学校、家庭、地域の生活や 人々、自然との関わり	・身近な自然環境とそれに関わる人々、取組、・地域のくらしを支える人々の思いや願い、取組		・地域の伝統や文化とその継承に力を 注ぐ人々 ・地域の自然(室戸ジオパーク)やそ れに関わる人々や取組		実社会で働く人々の思いや取組と自己 の将来 地域の未来に向けての取組とそれに関 わる人々		
	知識及び技能	知識の概念化	活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付く。	守る活動に関わる人々の努力、思いや願いを理解する。 ・地域産業の現状や課題、関わる人々の努力、思いや願いを理解する。		・地域の伝統行事に関わる人々の努力、思いや願いを理解する。 ・地域の自然(ジオパーク)やそれに携わる人々の努力、思いや願いを理解する。		地域社会の一員として働く人々の思いや生き方を 理解し、自分たちの生活との関連性に気付く。		
探究課	職の及	技能の身体化	生活上必要な習慣や技能を身に付ける。	調査活動や情報収集の手順など、探 情報を比較・分類・関連付けるなど、探究の過程に 究の過程に応じた技能を身に付けて		と、採先の適程に	情報を多面的にみる、構造化する、考えを具体化する等、探究の過程に応じた技能を身に付けている。			
課題の解	び技能	探究的な学習のよさの理解		学習対象と自分たちの生活がつなが っていることを理解することができ る。		課題解決に向けて必要なことを自ら考え、探究を自 律的に進めることができる。		各教科等で身に付けた知識及び技能等を総合的に 活用・発揮することで、学習が深まるよさを理解す ることができる。		
	思考力、判断力、表現力の基礎	課題の設定	身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、対象のもつ特徴や価値を見いだす。(捉える)自分自身や自分の生活について考え、見付ける、比べる、例える、試す、見通す、工夫するなどして分析的、創造的に考える。(考える)気付いたことや考えたこと、楽しかったこと等について、言葉、絵、動作、	自分の関心から地域の自然環境について良さや課題を見付け、解決に向けて考え計画を立てることができる。	自分の関心から 地域の考え、、 題を設定して考え 決に向けてるる とができる。	室には 室に には は は に な な に な な に な な に な な の に は の に は の に は の に れ に え え る な の に れ た に え え え る 。 の に ま な が に え え る 。 の に の に も 。 が 。 に の に る に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に の に 。 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	佐喜浜の伝統で 事浜のい々がして 地域関連を対策を立て 解決、計画をが る。	佐喜浜の自然 や伝統文化、産業についての 域の人々の思いや願いを発 信することが できる。	題を見いだし、解決方 法や手順を考えること	会の現状から地域や自 分の課題を見いだし、
目指す具体的な		情報の収集	劇化等の多様な方法で伝え合ったり、振り返ったりする。(表現する)	見学や地域の方へのインタビュー、 資料から必要な情報を集める。		地域の方や資料、インターネット等から必要な情報を集める。	情報収集の仕 方を考えなが ら、地域の方や 資料、インター ネットを情報を 集める。	目的に応じて 手段を選択し、 解決に必要な 情報を集める。	目的に応じて手段を選択し、解決に必要な情報を集め、取捨選択し、 蓄積する。	目的に応じて手段を選択し、解決に必要な情報を集め、取捨選択し 適切な方法で蓄積する。
資質·能力		整理・分析		集めた情報を種 類ごとに分けて 整理し、比較す る。	集めた情報から 事実や関係を把 握して整理し、 比較する。	集めた情報を 比較・分類・関 連付けて、特徴 を見付ける。	集めた情報を 比較したり、分 類したり、関連 付けたりして、 情報内の整理 を行う。	集めた情報を 比較・分類けい、 特徴を見付け、 情報に応方法理 考えて整理 分析を行う。	法で整理して、確かな 根拠づけを行い、より	を推論したりして考
		まとめ・表現		自分の考えを分 かりやすくまと め、表現する。	相手に応じて分 かりやすくまと め、表現する。	伝える相手や 目的を確認し ながら、伝え方 をまとめ、表現 する。		相手や目的に 応じて、伝える 方法やまとめ 方の工夫を考	相手や目的に応じて、 根拠を示し、効果的に まとめて表現する。	相手や目的に応じ、根 拠を示してまとめ、論 理的に表現し、活動を 通して自分自身を振り 返る。
	間学性が	主体性・協働性	思いや願いの実現に向けて、身近な 人々、社会及び自然に、自ら働きかけ	な 課題解決に向けて意欲的に取り組も						
	性等がに向から	自己理解・他者理解	る。 思いや願いを明確にして、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かに	探究的な活動を通して、自分のよさ に気付くとともに、他者の考えを受		探究的な活動を通して、自分の特徴を理解し、異なる意見や他者の考えを受け入れ、尊重しようとする。		探究的な活動を通して、自分の生活及び地域との		
	う力、人	将来展望・社会参画	したりしようとする。			探究的な活動を通して、自分と実生活・実社会の問題の解決に取り組もうとする。				

【学習活動】

- ・地域の実態や願いを生かした体験活 動、探究活動の充実
- ・協働的な学習活動の充実
- ・地域の人・もの・ことを生かした学習 活動の充実

【指導方法】

- ・複式学級や異学年集団の効果的な活用
- ・対話を中心とした個別支援
- ・ことばの力、マナーの力を生かしたキャリア教育との関連
- ・各教科・領域との関連をはかった指導の工夫
- ・思考ツールの活用

【指導体制】

- ・保小中高の連携による交流促 進・サポート体制の構築
- 佐喜浜コミュニティ・スクールとの連携

【学習評価】

- ・児童生徒の振り返り・自己評価
- ポートフォリオなどを活用した 個人内評価の重視
- ・指導と評価の一体化

【各教科等との関連】

	台 教件等
•	佐喜浜スクールモデルスタンダードをもとにした主体的・
	対話的で深い学びの授業づくりを行う。

夕 数 4 1 年

- ・探究的な学びに活用できる見方・考え方を養う。
- ・活用・発揮できる知識・技能を習得できるようにする。

道徳教育・郷土を愛する心と豊かな人間性を育成する。

・さまざまな事象を自己との関わりで広い視野から多面的・ 多角的に考え、自己の生き方について考えることができる ようにする。

特別活動 ・自己の生き方についての考えを深め、自己の魅力を生かして表現することができるようにする。

・集団活動に自主的・実践的に取り組み、互いの良さや可能性 を発揮しながら、集団や自己の生活上の課題を解決する。